

## 「中小企業向けリスク対策セミナー」を開催しました！

～中小企業経営における切実なリスクと損害保険の活用について説明～

日本損害保険協会関東支部（委員長：廣松 さゆり・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員（埼玉地域担当））は、経済産業省関東経済産業局と共催し、1月31日（水）に「中小企業向けリスク対策セミナー（※1）」を開催しました。当日は、中小企業や中小企業支援団体をはじめ、中小企業診断士、保険会社、代理店など、125名が参加しました。

冒頭、廣松関東支部委員長から、自然災害のみならず、新型コロナウイルス感染症、最近その脅威が注目されているサイバー攻撃などのリスクに備えるために事業継続力を強化することは、日本経済を支える中小企業にとって喫緊の課題であり、こうしたリスクへの対応力強化の一助となることを目指し、本セミナーを開催した旨の挨拶がありました。

まず第1部では、関東経済産業局・長友氏から、事業継続力強化計画策定に当たり、大型台風で実際に被災した企業のヒアリング結果を踏まえた6つの教訓を中心に説明がありました。次に第2部では、埼玉県警・小野氏から、「サポート詐欺」や企業を狙う「ランサムウェア」の事例紹介や被害実態、予防と対策について解説と注意喚起がありました。

そして第3部では、あいおいニッセイ同和損保社・石川氏から、中小企業をとりまく様々なリスクのうち、代表的な「自然災害リスク」、「サイバーリスク」、「取引信用リスク」とそれらに備える損害保険について説明がありました。

最後に、関東経済産業局・濱口課長から、本日のセミナーの総括として、リスクファイナンスを平時から備えておくことと、災害の対応を活かした工夫の積み重ねが大切である旨の挨拶がありました。

セミナー終了後に実施したアンケート（※2）では、96%の受講者から、企業のリスクについて、「すぐにも対策を講じようと思う」「今後対策を考える必要がある」との回答があり、事業継続の為に保険が必要であると理解されていることが確認出来ました。また、受講者からは、「企業を取り巻くリスクが多様化しており、それらに対応していくことが重要と理解できた」などの感想が寄せられました。

当支部では、今後も関東経済産業局をはじめとした行政機関等と連携しながら、中小企業を取り巻くリスクに備える取組みを推進してまいります。



廣松関東支部委員長の開会挨拶



関東経産局 長友係長の講演



埼玉県警 小野係長の講演



あいおいニッセイ同和損保  
石川室長の講演



関東経産局 濱口課長の閉会挨拶



会場の様子

(※1) 当日の次第

開会挨拶 日本損害保険協会 関東支部委員長 廣松 さゆり  
(あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員 (埼玉地域担当))

第1部 演題「事業継続力強化計画策定のポイント」  
関東経済産業局 産業部 中小企業課 係長 (事業継続力強化担当) 長友 柚香里 氏

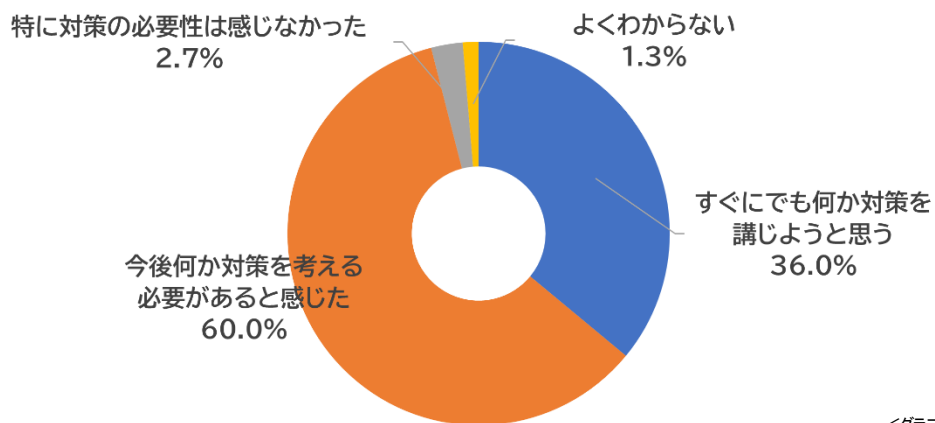
第2部 演題「サイバー犯罪の脅威とセキュリティ対策」  
埼玉県警察本部サイバー局サイバー対策課 警部補 小野 稔晃 氏

第3部 演題「中小企業の事業継続に必要な保険とは」  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 埼玉支店 地域戦略室 室長 石川 能章 氏

閉会挨拶 関東経済産業局 産業部 中小企業課長 濱口 慎吾 氏

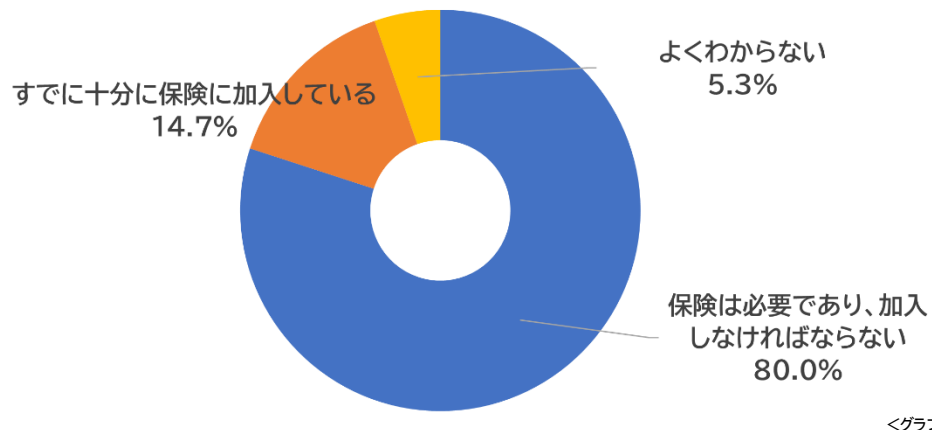
(※2) アンケート集計結果 (抜粋)

本日のセミナーを聞いて、企業のリスクに対してご自身の意識がどう変わったかお聞かせください。



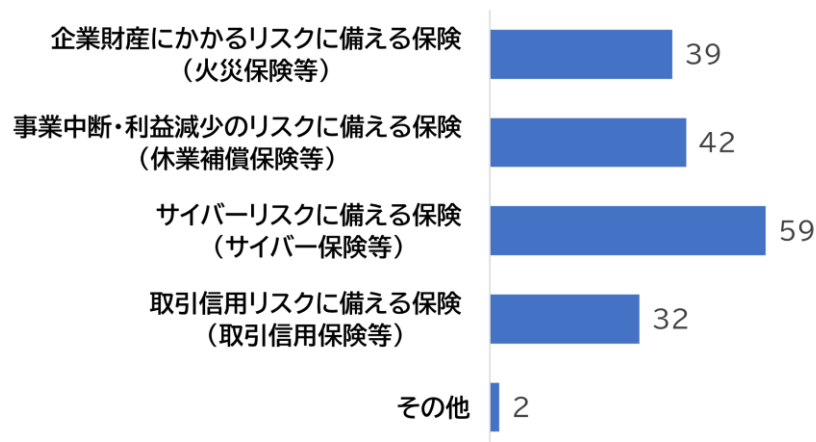
■「すぐにでも何か対策を講じようと思う」「今後何か対策を考える必要があると感じた」と回答した人は 96%。今回のセミナーによって、ほとんどの人にリスクへの対策の必要性を訴求出来ており、有意義なセミナーだったと思われる。

中小企業の事業継続のための保険の必要性について感じたことをお聞かせください。



■「保険は必要であり、加入しなければならない」と回答した人は 80.0%「すでに加入している」との回答と合わせると 94.7%が保険を必要としている。また「保険の必要はない」との回答者はいなかった。保険の必要性を十分に伝えられていると考えられる。

特に必要と感じた保険の分野がありましたら、以下から選択ください。(複数回答可)



<グラフ3>

- 「サイバーリスクに備える保険」と回答した人が1番多く、次に「事業中断・利益減少リスクに備える保険」「企業財産にかかるリスクに備える保険」と続いている。
- 第1部、第2部の講演のテーマに重なる分野に多くの回答を集めている。